

時代とともに進化をつづける 「ピアノランドメソッド」の全貌

2017年現在、ピアノランドメソッド最強の使い方を提案します！



ピアノランドメソッドは、1991年のピアノランド1巻を皮切りに、
教える人、習う人とともに進化しつづけている、平成生まれの現代のメソッドです。

メソッドとは目的を持って体系化されたもので、教える人の理解力で効果が変わります。

メソッドの切り貼りで効果を楽しめない方がいるのはとても残念なこと。

そこで、『耳を開く 聴きとり術 コード編』と『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』を加えて
素晴らしい効果を上げる、2017年現在最強のカリキュラムを著者がお伝えいたします。

メインテキスト、テクニック教材、二段階導入法、併用曲集、耳の訓練、脳と指の訓練、以上の
組み合わせ方と、進歩が実感できる“レッスン設計”についてお伝えします。



樹原涼子

(きはらりょうこ)

熊本市生まれ。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノ教本のベスト&ロングセラー「ピアノランド」の著者。作曲、執筆のかたわら、セミナー、コンサート、公開レッスンを開催、独自のカリキュラムでマスターコース、樹原涼子のコード塾、勉強会を開講、音楽大学での特別講義などを通じて、ピアノ教育界に新しい提案と実践を続けている。

2016年出版の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』はモードやコードをマスターしてアドリブまで世界を広げると、ピアニストの愛用者も多い。公式ウェブサイトは「樹原涼子」で検索、[Facebook](#) ページ、[Twitter](#) アカウントへ。

Q. ピアノランドメソッドで育てた子供は、なぜ、上達がつづくのですか？

A. “二段階導入法”で育った子供たちは、音色や和声に対する耳が開き、拍子感、リズム感があるので、続ければ続けるほど音楽が面白くなった先での上達が急カーブ。

例えば、「脱力を教えてからピアニストタッチのための手のフォームを作るので、悪い癖がつきにくく上達が早い」「初めからよい音が出るので、音数が増えたときに美しさに差がつく」「耳が開いているので、和声、リズム、フレーズに関するセンスがどんどん育つ」等、その効果の秘密をセミナーで具体的に解き明かします。

Q. ピアノランドはどのようなカリキュラムですか？ シリーズ全巻を使用した方が良いでしょうか？

A. 全体像を知っているかどうかで指導効果に大きな差が出ます。

目的、方法、シリーズの有機的関連、使い方、他のテキストとの応用方法等、新しい時代に即した深い内容をお伝えします。これまで使ったことがない方はもちろん、使って来た方も、再度ピアノランドメソッドが究極まで求めていることは何かを、お伝えします。

◎脳の働きを最大限に利用して、確実に成果を上げる“二段階導入法”の大切なポイント

◎聴く力、弾く力、音楽的知識を育てる指導法

はじめから、コードが聴こえる耳作り&スケール・モード・アルペジオの応用を目指す！

◎いつまでに、何を身につけるのか、目指すべき到達点と時間の区切り方を提示して

生徒と“レッスン設計”を共有する

「耳を開き、感性を磨き、使えるテクニックと表現の喜びを教えるからこそ到達する世界」を、
じっくりと味わっていただきます。

◆教材◆ 『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』『耳を開く 聴きとり術 コード編』

～ その他、下記のピアノランドメソッドから抜粋します ～

ピアノランド①②③④⑤ ピアノランド たのしいテクニック④⑤⑥⑦ ピアノランド コンサート④⑤⑥ プレ・ピアノランド①②③ (以上 音楽之友社)

●日時

●お問合わせ・お申込み先

●会場

●受講料

キリトリ

行 FAX.

申込日 月 日

樹原涼子 公開講座

年 月 日 ()

「ピアノランドメソッド」
の全貌

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員 ・ 一般		

※ご記入いただいたお客様の個人情報、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。